

令和6年度（2024年度）

管理事業名	予防接種事業				総合計画 の体系	大綱 3	福祉・健康
						政策 4	健康・医療のまちづくり
						施策 1	健康づくりの推進
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 4	衛生費	(項) 1	保健衛生費	(目) 13	予防費
部局名	健康医療部	予算執行 所属	地域保健課				
事業の目的と概要 感染症の発生及びまん延を予防するための予防接種等の実施並びに予防接種による健康被害救済制度に係る業務を行う。							

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指標の定義
定期予防接種の接種者数	人	152,383	145,544	165,399	A類疾病及びB類疾病に対する予防接種を実施した市民の延べ人数
風しん予防接種費助成者数	人	470	550	457	風しん予防接種に要した費用を助成した市民の数

II 活動実績・成果

<p>【指標1】定期予防接種の接種者数 ・延べ接種者数 165,399人（前年比：19,855人増）</p> <p>主な活動実績（増減に影響したもの） HPVワクチン延べ接種者数 14,266人（前年比：8,521人増） 国がHPVワクチンの積極的な勧奨を再開したことに伴い、医師会と協力し啓発を行い、キャッチアップを含む未接種の対象者に個別勧奨したことによる増。</p> <p>高齢者新型コロナ予防接種者数 25,776人 （前年度：定期接種未実施・特例臨時接種：131,866人） 令和3年2月から令和6年3月31日までは特例臨時接種として実施していたが、令和6年度からは定期接種として実施した。</p> <p>高齢者肺炎球菌予防接種者数 1,076人（前年比：2,462人減） 令和5年度までの、当該年度に65歳以上で5歳節目の年齢になる者を対象とする経過措置期間が終了し、令和6年度からは当該年度に65歳の者のみが対象者となったため接種者数が減少した。</p> <p>【指標2】風しん予防接種助成者数 ・接種者数 457人（前年比：93人減） 先天性風しん症候群の発症予防のため、妊娠を希望する女性及びその配偶者、妊娠中の女性の配偶者、妊娠を希望する女性の同居者、妊娠中の女性の同居者に対し、風しん抗体検査を無料で実施した。また、検査の結果、十分な抗体価がなく予防接種が必要な者を対象に、風しんワクチン接種に要した費用の一部を助成した。</p> <p>1,145人に抗体検査を行い、抗体価の低かった者457人に接種。</p>	<p>【成果指標の見直し】 新型コロナワクチン接種者数については、令和6年度から定期接種化されたことにより指標から削除し、定期予防接種の接種者数に含めることとした。</p> <p>【財務情報に基づいた評価】 令和5年度末で新型コロナワクチンの特例臨時接種（国庫補助10/10）が終了し、令和6年度からはB類疾病の定期接種となったことから、国庫支出金が大きく減少した。 また、予防接種健康被害救済給付金（死亡一時金及び障害年金）の支払いなどで社会保障扶助費が増加した。 全体では、主として国庫支出金が803,675千円、負担金・補助・交付金等が299,450千円減少し、社会保障扶助費が52,978千円増加した。</p>
--	---

III 課題と今後の取組

<p>感染症の発生及びまん延を防止するには高い接種率が必要となることから、他市の状況等を踏まえつつ、市民が予防接種を受けやすいよう、すべてのA類疾病の定期予防接種で全額公費負担による接種を実施。</p> <p>今後も、定期接種化されるワクチンが見込まれるため、持続的な事業実施のための財源の確保が課題となっている。</p>	<p>また、予防接種事務のデジタル化に向けたシステム改修を行い、紙ベースの運用からデジタル化に対応した業務フローへ見直す必要がある。</p>
---	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【B-S】

(単位：千円)

勘定科目		令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A
流動資産	現金預金	-	-	-	流動負債	7,521	3,355	△4,166
	未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
	財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
	短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	7,521	3,355	△4,166
	徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-	
固定資産	有形固定資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
	土地	-	-	-	固定負債	67,298	34,171	△33,127
	建物・工作物	-	-	-	地方債	-	-	-
	リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
	建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	67,298	34,171	△33,127
	無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
	有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
	土地	-	-	-	負債の部合計	74,819	37,525	△37,294
	建物・工作物	-	-	-	純資産	△74,819	△37,525	37,294
	建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-					
図書館資料	-	-	-					
投資その他の資産	-	-	-	純資産の部合計	△74,819	△37,525	37,294	
出資金	-	-	-					
長期貸付金	-	-	-					
基金	-	-	-					
徴収不能引当金	-	-	-					
その他債権	-	-	-					
資産の部合計	-	-	-	負債及び純資産の部合計	-	-	-	

◆行政コスト計算書【P-L】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	2,447,632	904,651	100,976	△803,675
府支出金(経常費用充当)	78,599	9,272	9,784	511
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	256,589	112,087	352,695	240,608
経常収入 小計(a)	2,782,821	1,026,011	463,455	△562,556
給与関係費	140,828	112,082	73,655	△38,427
物件費	3,022,493	1,810,711	1,798,473	△12,238
維持補修費	154	245	-	△245
社会保障扶助費	9,551	13,272	66,250	52,978
負担金・補助金・交付金等	112,945	605,573	306,124	△299,450
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	8,039	7,521	3,355	△4,166
退職手当引当金繰入額	△35,042	△15,762	△30,347	△14,585
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	3,258,969	2,533,642	2,217,509	△316,133
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△476,148	△1,507,631	△1,754,054	△246,422
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△476,148	△1,507,631	△1,754,054	△246,422
一般財源充当額	523,099	1,527,382	1,791,348	263,966
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	46,951	19,750	37,294	17,544

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	2,782,821	1,026,011	463,455	△562,556
行政サービス活動支出	3,305,920	2,553,392	2,254,803	△298,589
行政サービス活動収支差額	△523,099	△1,527,382	△1,791,348	△263,966
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△523,099	△1,527,382	△1,791,348	△263,966
一般財源充当額	523,099	1,527,382	1,791,348	263,966
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特長的な事項

勘定科目等	特長的な事項
【PL】 国庫支出金(経常費用充当)	主に新型コロナワクチンの定期接種化による国への補助金及び負担金申請額減少による前年比減。
【PL】 社会保障扶助費	主に予防接種健康被害救済給付金(死亡一時金及び障害年金)の支払いにより前年比増。
【PL】 負担金・補助・交付金等	主に国庫補助金及び国庫負担金の超過交付分の返還額の減少(令和5年度：498,320千円から令和6年度：189,172千円)に伴う前年比減。

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
接種1件	コスト	6,988 円	9,115 円	13,370 円
	実績	466,356 人	277,960 人	165,856 人
	コスト	円	円	円
	実績			

分析内容
新型コロナワクチンの特例臨時接種が終了し、B類疾病の定期接種となったことから、1件の接種単価が増加。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	16,031	899	5.56
会計年度任用等	30,406		
特別職非常勤	226		
合計	46,663		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		15.8	59.8	79.4	19.6